

一

次の各問いに答えなさい。

問一 次の各文の——線部のカタカナを漢字に、漢字をひらがなに直しなさい。

- 1 船のモケイをつくる。
- 2 テツボウで逆上がりの練習をする。
- 3 理科の実験のホサをする。
- 4 ゲキテキなシーンに胸を打たれる。
- 5 額に汗して働く。
- 6 近くの銭湯に通う。
- 7 紙片にメモを書いておく。
- 8 浅瀬で水遊びをする。

問二 あとのア、エの中で、送り仮名が間違っているものをそれぞれ一つ選んで、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|---|--------|-------|--------|--------|
| 1 | ア 断とわる | イ 勤める | ウ 降りる | エ 考える |
| 2 | ア 美しい | イ 優しい | ウ 久しい | エ 好しい |
| 3 | ア 負ける | イ 老いる | ウ 招ねく | エ 授かる |
| 4 | ア 重る | イ 話す | ウ 至る | エ 育む |
| 5 | ア 厳かな | イ 静かな | ウ 豊たかな | エ 清らかな |

二

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ところであなたは、顔を記憶するのは、どれくらい得意ですか？

たとえば、雑踏の中でさまざまな人とすれ違ったとして、その中から昔のクラスメートを探し出せるでしょうか？私の友人に、新宿駅の改札口の雑踏の中から、二〇年近くも前のクラスメートを見つけ出せる人がいます。その中には、ほんの一年くらいしか一緒にいなかった人もいて、声をかけて本人かどうかを確かめたといいます。

飛びぬけた顔を見る能力だと思いますが、本人によると、それくらいできて当たり前と思っていたとのこと。特別な訓練を受けたわけでもなく、特殊な仕事をしてきたわけでもないのです。このウルトラ級の顔記憶術を職業に生かして、バリバリとエイギョウで働いているわけでもないのです。

このように特別な能力を持っていても、役に立たないこともあるようですが、職業によっては、顔をしっかりと記憶することが要求されます。接客業やエイギョウ職では、お客様や取引先の相手の顔や名前を記憶することが、大切な仕事のひとつとなるでしょう。一度会っただけの顧客の顔や名前を覚える、優秀なホテルマンもいます。いったい、どのようにして、こうした技術を磨くことができるのでしょうか。

研究をたどってみると、さまざまな人の顔をたくさん記憶するというのは、それほどなまやさしいことではありません。学生時代に覚えるのは同級生の顔ですが、社会に出ると、たくさんの年齢の様々な顔に出会い、記憶にとどめなくてははいけません。それは、なかなかハードルが高いことなのです。

顔を見る能力は、よく見る顔に特化するからです。外国人の顔を区別するとき、実感することもあるでしょう。外国映画を見る時、有名なハリウッドスターならばすぐに誰だかわかるとして、名前の知らない脇役の俳優の顔は、わかりにくいものです。シーンが変わって、ついさっき見たのとは違う服を着て登場されると、誰だかわからなくなったりはしませんか。

それは、「顔認知の異人種効果」という現象で、これまで学習してきた顔の種類によるものです。たとえば日本の中で生まれ育つと、大きくなるまで、身の回りにいる日本人の顔ばかり見て育つケースが多くなります。そして顔を見る能力は、よく見る顔に調整されていきます。

(略) つまり、よく見る身の回りの顔を、区別しやすくなって行くのです。そしてそれにつれて、見る回数の少ない顔、外国人の顔などを、区別しにくくなっていくのです。

逆に、ハリウッドセレブ好きならば、トクダン^②に外国人の顔の覚えがよいこともあるでしょう。それは好きだから覚えるというよりは、たくさん見た経験が効いているのだと思われます。

これは、世代の異なる顔にもあてはまります。世代が変われば、顔つきも変わります。I 顔を見る本人の年代によって、よく見る世代の顔は限られます。特に学校生活を送る中高生や大学生までは、同世代との付き合いの比重が圧倒的に高いことでしょう。そのため同世代だと初対面の顔は覚えられても、お母さん世代や、おばあさん世代の顔を覚えるのは、なかなか難しくなるのです。

これは実験によってわかっています、赤ちゃんと良く接している大人は赤ちゃんの顔を区別できるのに対して、赤ちゃんと接する機会のない人は、区別が難しいのです。ところが生後一〇か月^Cくらいの赤ちゃんは、同じ赤ちゃんの顔の区別はつかずに、大人の顔の区別がつかず。これらは顔を記憶する仕組みの発達とも関係があります。

生まれたばかりの赤ちゃんは、あらゆる種類の顔を区別する能力を持っています。II その範囲は果てしなく広く、人間の顔に限らないのです。

III 動物園で見かけるニホンザルのそれぞれの個体を、顔で区別することはできますか？ 幼い赤ちゃんならば、そんなこともできるのです。実験の結果、生後六か月の赤ちゃんは、サル^{へだ}の顔も人間の顔も分け隔てなく区別できることがわかりました。それが生後九か月を過ぎると、大人のように、サル^Dの顔を区別する能力は失ってしまうのです。

とても不思議なことですが、外国語の聞き取り能力にも、同じような現象があらわれます。生後七か月の赤ちゃんは、あらゆる言葉の母音と子音を聞き分けることができます。日本人で言えば、英語のヒアリングで苦勞する、RとLの違いを生後七か月までは聞き取ることができ^③るのです。それが、生後一〇か月になると失われていくのです。

大人からすると、あらゆる国の言語や顔を、区別出来たほうが便利に思えます。しかし皮肉なことに、もともと持っていた万能な能力を捨て、他の国の顔や言葉を失うことこそが、発達なのです。

問一 ――部①～③のカタカナを漢字に、漢字をひらがなに直しなさい。

問二 本文中

I

 ～

III

 にあてはまる語句として適切なものとしてそれぞれあとのア～オから一つ選んで記号で答えなさい。

ア ところが イ なぜなら ウ そして エ しかも オ たとえば

問三 ――部A「特別な能力」とありますが、どのような力のことですか。本文中より十一字でぬき出して答えなさい。

問四 ――部B「顔を見る能力は、よく見る顔に特化する」について次の問いに答えなさい。

① 「顔を見る能力は、よく見る顔に特化する」を言いかえた言葉を本文中より九字でぬき出して答えなさい。

② 「よく見る顔に特化する」とはどういうことですか、六十五字以内で説明しなさい。ただし解答には次の語句を必ず使いなさい。

調整 区別 回数

問六 — 部D「外国語の聞き取り能力にも、同じような現象があらわれます」とありますが、その現象の説明として最も適切なものをあとのア～エから一つ選び記号で答えなさい。

ア 顔を見分けることと聞き取りの能力は正反対で、はじめて聞いた言葉の方が音のちがいを聞き分けることができるということ。

イ 顔を見分けることと聞き取りの能力は同じで、何度も繰り返し聞けば聞くほど音のちがいが分かるようになるということ。

ウ 顔を見分けることと聞き取りの能力は同じで、生後七か月の赤ちゃんは音を聞き分けるが、成長すると分からなくなっていくということ。

エ 顔を見分けることと聞き取りの能力は正反対で、生後七か月の赤ちゃんは分からないが、成長するようになっていくということ。

問七 本文中こそと同じ用法で使われている「こそ」を、あとのア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

ア 怒りこそすれ、嫌いなわけではない。

イ こちらこそ、先日はありがとうございました。

ウ 試験日程こそちがうが、難易度は変わらない。

エ これこそが、私が求めていた本です。

問八 本文の内容を説明したものとして最も適切なものをあとのア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

ア どんな職業でも、人の顔を忘れずに思い出せることはとても大切なことなので、絶対に身につけるべき能力である。

イ ハリウッドが好きな人は外国人の顔を見分けられるように、「好き」であることが見分けるために必要なものである。

ウ 世代が変われば過ごす環境がちがうが、それでも様々な年代や環境の人と出会うので、その顔を見分けることができる。

エ 発達とは、もともと持っていた能力を失いながら、他の国の言語や顔を捨てて成長していくことである。

三

次の文章は灰谷健次郎『兎の眼』の一節である。新任の小谷先生が受け持っている一年生のクラスにみな子という転校生がやってきた。みな子は落ち着きがなく、じっと自分の席に座っているということができない。困ったクラスでは、みな子が休みの日に話し合っ、みな子当番をつくることになった。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

小谷先生は興味をもった。気をつけて見ていると、遊び時間にせ^①せと色をぬっている。車はラワンという木材でできていた。はじめクレパスで色をつけていたが、木の色にまけてしまっとうまく色がのらない。とちゅうで絵の具にかえた。水をまぜないで小さな面積をていねいにぬっている。いろいろな模様をかきこんでぬっていた。

「はよ、かかせてえな」

じゅんばんをま^②っている子がさいそくをしている。

「六十、六十一、六十二、六十三……」と数を読んでしまっるところをみると、ひとり百とか二百とか制限時間があるらしい。小谷先生は思わずほほえんだ。

「きれいわね」

「きれい？ せんせい」

「とってもきれいナ。イランやパキスタンという国ののりあいバスは、ちようどこの車のように絵がかいてあるの。こんな車にのったら、さぞたのしいことでしょう」

「みなこちゃんをのせてあげるの」

「先生ものせてほしいなア」

「せんせいはおとなだからダメ。こわれてしまう」

車は三日ほどで完成した。きれいな花のような車だった。

子どもたちはみな子をのせて試運転をした。車が動き出すと、みな子のかん高い笑い声をあげた。からだを I させてよろこんだ。鳥のように手をふってはしゃぐのだった。

車はみな子のお気に入りになった。どういうわけかみな子はカサが好きだ。雨がふらないときでもよくカサをさした。学校の置きカサは黄色だ。そのカサをさして車にのるのが、みな子のお気に入りなのである。黄色いカサと、赤や青の車はよくにあった。

当番の子どもに引かれて、みな子の車は II 教室をまわる。そのよこで子どもたちは静かに小谷先生の授業を受けていた。

二度めのみなこ当番が道子にまわってきた。こんどは淳一と組になった。昼の給食の時間のときのことだった。献立がクジラ肉甘煮である。熱い料理ではないので、ついみな子はスプーンをおいて手づかみした。そのとき道子は、

「ダメ」

とさけんでみな子の手を III とぶった。みな子はしかたなしに、またスプーンでたべはじめた。

よこでそれを見ていた文治が、

「みなこちゃんをたたいた、わるいわるい」とはやしたてた。^③

それがきっかけで、三度め、みな子のことを話し合う時間をもったのだ。

「みなこちゃんがわるいことをしたら、みんなでちゅういするほうがいいとおもうねん。みんなはみなこちゃんがすきやおもうねん。それからいうて、なんでもかんでも、みなこちゃんにしんせつにするのは、まちがいやおもうねん。みんなのかんがえと、ぼくのかんがえはちがいますか」と淳一がいった。

「みなこちゃんかてれんしゅうしないと、いつまでもなおらないでしょう。わるいことをするのをなおさないと、わたしらはかまわないけれど、みなこちゃんがかしこくならないでしょ。わたしのかんがえは、みなこちゃんもべんきょうをしたら、かしこくなるとおもうんだけど、せんせいはどういうかんがえですか」

と道子もいうのだった。

小谷先生がおどろいたのは、たいていの子どもが、そうやそうやとふたりの意見にさんせいすることだった。

「みんなえらいわ」と小谷先生はいった。

「みな子ちゃんはもうすぐ養護学校にいった、いろいろれんしゅうをするのよ。つらいことがあるかもわからない、そのとき、いまのみんなの考え方は、きっとみな子ちゃんに役立つと思うわ、ね、みな子ちゃん」

みな子はククク……と笑って、小谷先生の手にぶらさがった。

それからしばらくして、みな子はへんとうせんをはらして学校を休んでしまった。いまは一日でも二日でもおいしい時間だったのに、小谷先生はざんねんでならなかった。子どもたちもなんとなく元気がない。主のいない車にのって遊ぶ子がいたが、じきおもしろくなくなるのか、つまらない顔をしておりてしまう。車の明るい色が、いまはいっそうわびしかった。

(灰谷健次郎『兔の眼』より)

問一 —— 線部①～③の本文中における意味として適切なものを、あとのア～エの中からそれぞれ一つ選んで記号で答えなさい。

① せっせと

ア あせりながら急いで イ さっと短時間で ウ 熱心な様子で エ 競い合うようにして

② さいそくをしている

ア 不平不満を言っている イ 早くするように急がせている

ウ 早くやめてしまいたいと言っている エ 今にも泣き出しそうになっている

③ はやしたてた

ア からかうような調子で言った イ 勢いよく立て続けにしゃべった

ウ 皆に知れ渡るように言った エ 怒って文句を言い続けた

問二 空欄 I Ⅲ にあてはまる語句として適切なものをつぎのア～エの中からそれぞれ一つ選んで記号で答えなさい。

ア ゴロゴロ イ ザクザク ウ ぴしゃっ エ ゆらゆら

問三 ——— 線部A「小谷先生は思わずほほえんだ」とありますが、その理由として最も適切なものをつぎのA～Eの中から一つ選んで記号で

答えなさい。

A 車に色を塗るためにクレパスから絵の具にかえるなど、さまざまな工夫をしている様子が見えたから。

I 順番待ちをしている子が、はやく自分にまわしてほしいためにカウントダウンの数を数えだしたから。

ウ 順番待ちをしている子にせかされてしまったために、手元がくるって上手く模様を書けない様子だったから。

E 車に色をぬる作業をみながしたが、少しでも平等にするための工夫として制限時間まで作っていたから。

問四 ——— 線部B「みな子のことを話し合う時間をもった」とありますが、みな子のどのようなことについて話し合ったと考えられますか。

次の語句を使って説明しなさい。

わるい 対応

問五 ——— 線部C「いまのみんなの考え方」とありますが、淳一と道子のみな子に対する考え方が最もよくあらわれている箇所をそれぞれぬ

き出して答えなさい。ただし淳一は二十五字、道子は十六字でぬき出しなさい。

問六 ——線部D「いまは一日でも二日でもおいしい時間だった」とありますが、この表現からうかがえる気持ちとして最も適切なものをつぎのA～Eから一つ選んで記号で答えなさい。

ア クラスのみんなが卒業するまであと少ししかない中で、みな子がようやくクラスに受け入れられてきたところのため残念。

イ クラスのみんなで大好きなみな子について話し合い、みな子を中心に気持ちが一つになっていたところだったので悔しい気持ち。

ウ みな子がようやくクラスに慣れてきており、もう少しで心を開くのではないかという期待を持っていたところなので落ち込んでいる。

エ みんなが話し合いを重ねて、みな子のためにできることを考えるようになったが、みな子が養護学校に入る時間が迫ってきており、心残り。

問七 本文中の「つい」と同じ用法の「つい」を使って短文を作りなさい。ただし、解答には主語と述語を必ず書きなさい。また、本文の語句や

文を利用しただけの解答は不正解とする。

問題はこれで終わりです。